

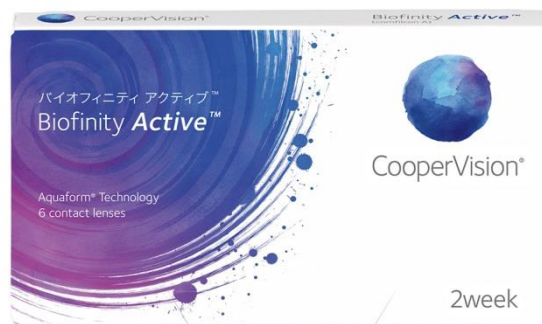
報道関係各位

**1 日 2 時間以上スマホを見つめている人は、疲れ目の可能性が？！
瞳を酷使する現代のコンタクトレンズユーザーへ開発された
デジタルライフサポート 2week レンズ「バイオフィニティ アクティブ™」 新登場。**

グローバルコンタクトレンズメーカー、クーパービジョン・ジャパン株式会社（本社：東京都渋谷区 | 代表取締役社長 中田博之）は、デジタルデバイスの使用によって瞳を酷使する 20 代～30 代半ばのコンタクトレンズユーザー向けに、現代のデジタルライフをサポートする 2 週間使い捨てコンタクトレンズ「バイオフィニティ アクティブ™」（販売名：バイオフィニティ）を、2017 年 4 月 11 日（火）より全国の一部眼科・コンタクトレンズ取扱店にて先行発売を開始します。

バイオフィニティ アクティブ™

Biofinity **Active**™



今日、スマートフォンやタブレットなどのデジタルデバイスの急速な普及によって、現代人のライフスタイルが変化しています。今、話題となっている「スマホ老眼」という言葉に代表されるように、デジタルデバイスの長時間の使用で目を酷使することにより、瞳のピント調整力が低下し、夕方頃になると老眼症状と同じように近くにピントが合わずに視界がぼやける、目が疲れるなどの症状を訴える 20 代～30 代が増えています。

また、デジタルデバイスの使用で最も多く見られる症状は、調節の負担からくる目の疲れと、乾燥に伴うさまざまな目の不快な症状であることも報告されています。※1

■製品特長

「バイオフィニティ アクティブ™」は、デジタルデバイスの使用による目の負担を和らげることを目的とし、デジタルデバイスの使用時も、それ以外のときも、快適な毎日を目指した 2 週間使い捨てコンタクトレンズです。

実際に「バイオフィニティ アクティブ™」を装用したデジタルデバイスユーザー※2 の 80%が、目の疲れが軽減したと感じたと回答しており、より快適なデジタルライフを実感しています。※3

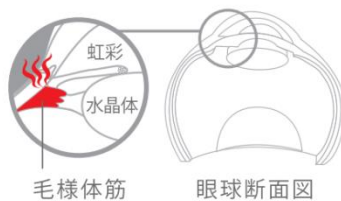
現代のライフスタイルをサポートする2つの革新的テクノロジー

テクノロジー① デジタル ゾーン オプティクス™ レンズデザイン

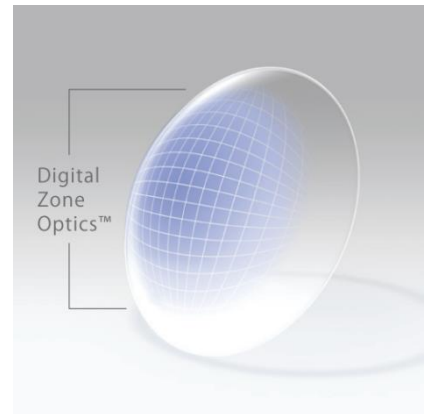
デジタルデバイスの使用による疲れ目の軽減を目指したレンズデザインを採用。

※近くを見ているときは、
ピントを合わせるために
毛様体筋が緊張しています。

毛様体筋の緊張が続くと…



デジタルデバイスの使用は毛様体筋に負担をかけ、目の疲れを引き起こす原因の一つとなります。

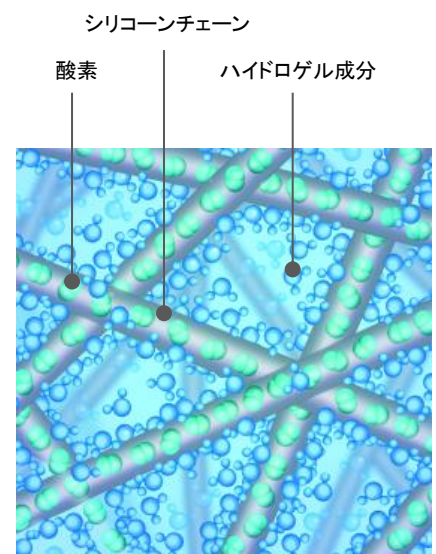


- デジタルデバイスを近くで見続けることによって生じる目への負担の軽減が期待できます。
- 手元のデジタルデバイスから視線を外したり戻したりする際も、ラクでクリアな見え方をサポートします。※4

テクノロジー② アクアフォーム® テクノロジー

レンズのうるおいと快適なつけ心地を実現したシリコンハイドロゲル素材を採用。

- **うるおう**
レンズの内側にうるおいを封じ込める技術で、なめらかなレンズ表面と高い保水性を実現。デジタルデバイスを見ているときなど、まばたきの回数が減少するときも、乾燥しにくく快適なつけ心地を提供します。※5
- **汚れにくい**
水濡れ性が高いため汚れがつきにくく、レンズを清潔にキープします。
- **高い酸素透過性**
長いシリコンチェーンにより高い酸素透過性を実現し、目の健康に必要な酸素をたっぷり届けます。※6
- **やわらかい**
シリコンの量が少なくレンズがやわらかいため、目にやさしいフィット感を提供します。※5



■製品概要

製品名	バイオフィニティ アクティブ™
内容	1 箱 6 枚入り
販売名	バイオフィニティ
承認番号	22200BZX00714A01
メーカー希望小売価格	オープン価格
製品公式サイト	http://coopervision.jp/contact-lenses/biofinity/biofinity-active

コンタクトレンズは目に直接装用する高度管理医療機器です。必ず眼科医の検査、処方を受けてお求めください。

※1 Meyer D, Huenink S, Rickert P, Kollbaum P, Chamberlain P, Symptoms associated with eye fatigue in soft contact lens wearers. Paper presented at: Annual Meeting of the American Academy of Optometry; October 2015; New Orleans, LA, USA.

※2 週 5 日、1 日 4 時間以上デジタルデバイスを使用しているバイオフィニティ球面レンズユーザー

※3 米国クーパービジョン社 社内資料 バイオフィニティ球面レンズユーザーに対する comfilcon A asphere (バイオフィニティ アクティブ™同等品) の 1 ヶ月装用試験を米国の 4 施設にて 52 名で実施。装用開始 2 週間後と 1 ヶ月後にアンケート調査を含んだ装用評価

※4 見え方や目の負担、その軽減の程度の感じ方には個人差があります。

※5 装用感には個人差があります。

※6 当社従来品 (ハイドロゲルレンズ) の約 7 倍の酸素透過係数

■クーパービジョンとは

クーパービジョンは、ワールドワイドにコンタクトレンズ事業を展開している、世界第 3 位※のコンタクトレンズメーカーです。米国カリフォルニア州のプレザントンに本社を置き、製品は世界 100 か国以上で販売されています。日本では、2005 年からクーパービジョン・ジャパンとしてコンタクトレンズ事業を開始、1 日使い捨てタイプ、2 週間交換タイプをはじめ、乱視用レンズや遠近両用レンズなどの特殊レンズなど、多くのコンタクトレンズユーザーの方にご使用いただいております。

「見る」という日々の経験がもっと素敵なものになるために、アイケアプロフェッショナルとユーザーの信頼関係づくりのお役にたつこと。この「思い」を実現するために、クーパービジョンでは皆様のニーズにお応えする、より良い製品とサービスの開発に取り組んでいます。

※ 2011 年クーパービジョン本社調べ

■プレスリリースに関するお問い合わせ先

クーパービジョン・ジャパン株式会社 代表取締役社長 中田 博之

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 2-36-13 広尾 SK ビル 7F

TEL: 03-5449-6511 (代表)

会社ホームページ URL: <http://www.coopervision.jp>

資本金: 4 億 9900 万円

広報窓口：

社長室広報グループ 広報連絡担当：塚本 陽子

TEL: 03-5449-6594 FAX: 03-5449-6513

E-mail: Yoko.Tsukamoto@jp.coopervision.com

クーパービジョン・ジャパンでは、広報担当スポークスマンを代表取締役社長が兼ねております。

広報担当スポークスマン：中田 博之（弊社代表取締役社長）

……スポークスマンとして取材・インタビュー対応を行います。

* 中田へのお問い合わせ・ご連絡は上記広報窓口までお願いいたします。

お客様相談室 0120-132-410 (受付時間 9:00 から 17:00 土日祝日除く)

* 広報以外の一般のお問い合わせは上記までお願いいたします。